



学校だより

一人一人が主人公

令和5年7月20日
豊岡市立但東中学校
7月号

【 学校教育目標 : ふるさとの未来を創る 自分をつくる 但東の子 】

明日から夏季休業日

いよいよ明日から夏季休業日に入ります。保護者の皆様・地域の方々の温かい見守りとお力添えのおかげで、大きな事故やけがもなく今日を迎えることができました。本当にありがとうございました。

夏休みといっても中学生は、ほぼ毎日登校し、部活動、学習会、高等学校のオープンハイスクール、体育祭の準備など、忙しい毎日です。生徒たちには、「自分の主人公」として、目標をもち主体的・計画的に過ごすとともに、夏休みのしおりの「一日の生活の記録」を付けて、自分自身を客観的に振り返り、行動を修正・改善するなど、自己をしっかりとコントロールする力を身に付けさせたいものです。

事故のない健康で有意義な時間を過ごし、勉強はもちろんのこと、良い本と出会ったり、自然と接したり、地域活動に参加する中で人とのふれあいを深めたり・・・と、普段出来ない様々な体験活動を通して、心も体も大きく成長して、2学期を迎えられることを期待しています。

「問われる」のではなく「問う」(部活動壮行会にて)

総合体育大会と吹奏楽コンクールに向けて、7月4日に部活動壮行会が行われました。部活動の大会はどれも大切ですが、その中でも総合体育大会は特別な大会です。3年生にとっては最後の大会となりますし、1、2年生にとっては自分のことはもとより、3年生に勝ってもらいたいという思いが強く応援にも熱が入ります。部活動壮行会では、どの部活動も熱の入った決意表明となりました。

その中で私は、成果を「問われる」のではなく、成果を「問う」大会にしてほしい、という内容の話を子どもたちにしました。どちらも同じような言葉ですが、その意味は大きく違います。

誰でも大切な大会に臨むときは緊張するものです。ただでさえ緊張するのに、自分の成果を「問われる」と考えてしまうと受け身的になり、緊張度はさらに増してしまいます。同じ大会に臨むのであれば、成果を問われるのではなく、むしろ主体的に自分の成果「問う」という姿勢の方が、より力を発揮できるように思います。緊張感が和らぐだけでなく気持ちも前向きになり、むしろ大会に臨むことが楽しみになるのではないのでしょうか。

この心構えは、部活動の大会だけでなく、定期考査や受験に臨むときも同じことが言えます。子どもたちにはよく覚えていてほしい心構えの1つだと思います。



この自分で自分の成果を問うという考え方は、単なる心構えだけの問題に留まりません。問えば必ずその答え（評価）が自分自身に必要なからです。他者は勝ち負けといった表面的な評価することはできますが、自分がそれまでどんな練習をしてどんな努力をしてきたのか、その取組の過程を振り返り、適切に評価することはできません。それができるのは自分だけです。

もちろん客観的な他者の評価も大切ですが、これまで自分が取り組んできたことを振り返り、自分に何ができて何ができなかったのか、その原因は何でこれからどうすればいいのか、自分で自分を問い適切に評価することの方が重要です。この自分自身を問うという取組が次の新たな第一歩を生み出す原動力となり、「自己調整学習能力」や「PDCAサイクル」といった新たな社会で必要とされる資質・能力の育成につながります。

この能力は特別なものではなく、全ての人に備わっている能力です。しかし多くの人は無意識のうちに使っているため、なかなか普段はその存在や重要性に気づくことができません。部活動の大会は、子どもたちがこの能力の存在や重要性に気付くことができるよいきっかけ（教材）となります。ぜひ生かしてほしいと思います。

ただし1つだけ注意が必要です。それは、自分の成果を問うには、普段からそれ相応の準備をしておくことが重要だということです。やはり日頃の取り組みがあってこそその自己評価です。これは私自身も含め、日頃から肝に銘じておかねばならないことです。



7・8月の主な行事

- 7月26日（水） 県総合体育大会 剣道大会（姫路）
県総合体育大会 卓球大会（加古川）
- 30日（日） 吹奏楽コンクール但馬地区大会（豊岡市市民会館）
- 8月 3日（木） 教育フォーラム
- 8月 9日（水）・10日（木） 全日本カデット卓球大会但馬予選
- 10日（木） 3年生登校日、午後職員研修
- 13日（日）～15日（火） 学校閉庁日
- 17日（木）・18日（金） 夏季野球大会（予備日19日）
- 18日（金） 1・2年登校日
- 21日（月） 豊岡市中学校生徒会リーダー研修
- 22日（火） ふれあい育児体験（3年生）
- 28日（月） 2学期始業式
- 29日（火） 課題テスト・実力テスト
- 30日（水） 職員研修
- 9月 9日（土） 体育祭
- 11日（月） 振替休業日

